

第59回 富士市展図録

市

展

FUJI CITY ART EXHIBITION

2025

書道の部

写真・工芸・彫刻の部

絵画の部

主催 富士市

令和7年度 第59回

富士市展

- | | | |
|-----|------------|-----------------------|
| 第1期 | 書道 | 令和7年6月6日(金)～6月8日(日) |
| 第2期 | 写真・工芸・彫刻 | 令和7年6月20日(金)～6月22日(日) |
| 第3期 | 絵画・デジタルアート | 令和7年7月4日(金)～7月6日(日) |

会場 富士市文化会館（ロゼシアター）展示室

主催 富士市

目次

ごあいさつ	1
第1期 書道	2
毛筆	3
硬筆	16
第2期 写真	20
写 真	21
工芸・彫刻	28
染織	29
陶芸	33
工芸総合	35
彫刻	36
第3期 絵画	37
洋画	38
日本画	46
デジタルアート	52
入賞者・入選者一覧	53
作品応募状況	56

ごあいさつ



第59回富士市展図録の発刊に当たり、あいさつ申し上げます。

富士市展は、市民芸術の創作発表や鑑賞の機会を市民の皆様を提供し、市民文化が発展向上していくことを目的として、毎年開催しております。

今年で59回目を迎えることができましたのも、長年にわたり作品を出品してくださる市民や招待作家の皆様をはじめ、審査員の皆様、ご指導くださる先生方など、多くの芸術関係者の皆様のお力添えの賜物であり、心より感謝申し上げます。

昨年から新設いたしました「デジタルアートの部」は審査対象外であるにも関わらず、昨年を上回る86点を出品していただきました。デジタル技術の進化により多様な表現が生まれていることを実感しております。

本図録には、写真、工芸、彫刻、絵画、書道の各部門において200点にも及ぶ力作の中から、厳正な審査により選ばれた素晴らしい入賞作品を掲載しております。

本市といたしましても、ブランドメッセージ「いただきへの、はじまり 富士市」のとおり、この市展を文化芸術への「はじまり」と位置づけ、さらなる高み「いただき」を目指すチャレンジ精神の創出の場となるよう、文化芸術の振興に積極的に取り組んでまいります。

結びに、市展の開催にご尽力いただきました関係者の皆様のますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げ、発刊のあいさつとさせていただきます。

富士市長

小長井 義正

審査員紹介



歳森 芳樹

日展 会員
読売書法会 常任理事
謙慎書道会 常任理事

総評

第59回富士市展の書部門審査をさせていただき全体の完成度の高さに感心致しました。富士に抱かれたよい環境から生まれた美意識を日頃の弛まぬ習練により作品へと昇華されておりました。その中からより練度の高い作品を選ぶことは困難を極めました。今回審査員の渡邊麗先生と慎重に審査を重ね各部門とも良質の作品を選定いたしました。今後とも各部門の益々の飛躍を期待いたします。

総評

美しい富士山を眺められる富士市の皆様、その書作品の拝見を楽しみに審査会場へ入りました。漢字は総して力強さが一貫した作品が多く、仮名作品、硬筆も創意工夫が見られました。少字数書が少ない様でしたが、詩文書、調和体は、よく練って筆意ある書作品を拝見しました。古典、古筆を基盤とした創意ある作品と、自分の心を書で表現した作品、どちらも素晴らしい芸術です。未完成の完成を求めて次の作品へと向かう皆様の益々の努力と躍進を願っています。



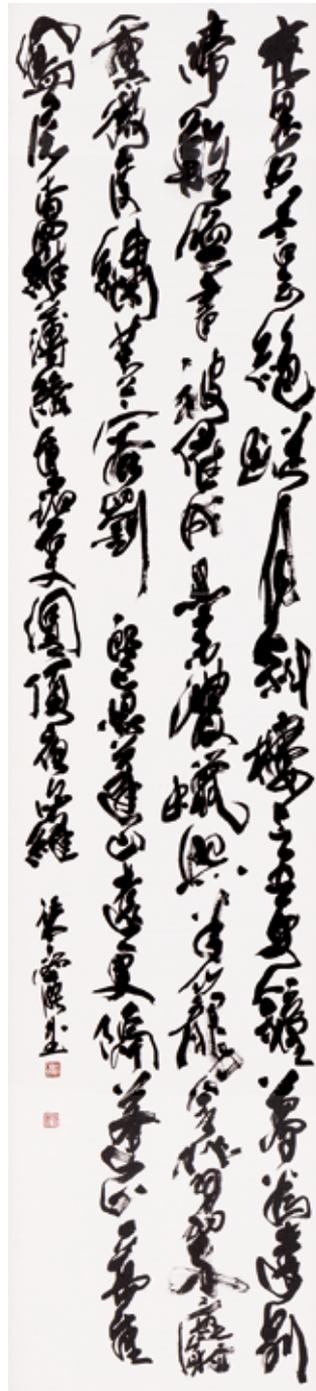
渡邊 麗

産経国際書会 理事長代行
誠心社 会長
杉並書道人協会 理事
日本書道文化協会 会員

入賞作品

第1期

書道 (毛筆)
入賞作品



大賞

李商隱詩

吉村 琴麗 富士市比奈

力強く重厚な線が観る者を圧倒します。しかしそれはまた軽快でもあります。書き進む流れが、文字の大小や広狭により自然にうねりが加わり変化に富んだものになっています。また渴筆をほとんど排しながら線の太細により立体感を表現しておりこれがこの作に明るさと軽やかさを感じさせる要因ともなっています。



優秀賞

栗木京子の歌

芝田 雪柳 富士市青葉町

書き出し力強く線の細・太を生かして臨場感がある。漢字は筆意あり造型が良い。平仮名は起筆を再考して更なる上達を望む。歌の作者氏名は、下に書き凝縮性を加えたい。

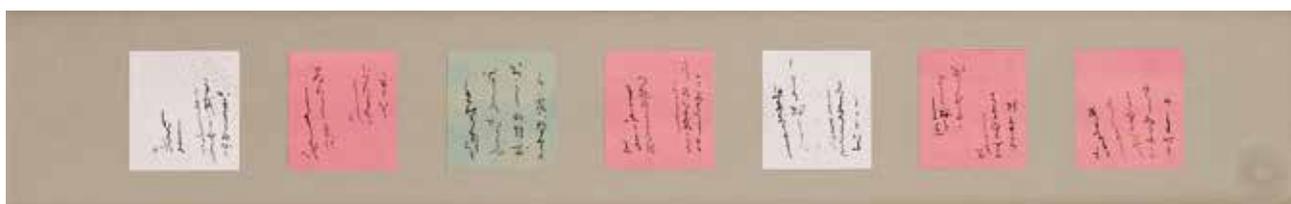


優秀賞

三好達治の句

田中 瑞芳 富士市松岡

濃墨の特質を十分に発揮された味わいある作。用筆も確かで自由自在に表現されて良い。インパクトの強さは、観るものを楽しませ、書を身近なものに感じさせてくれる。書き出しと終行の呼吸も秀逸。

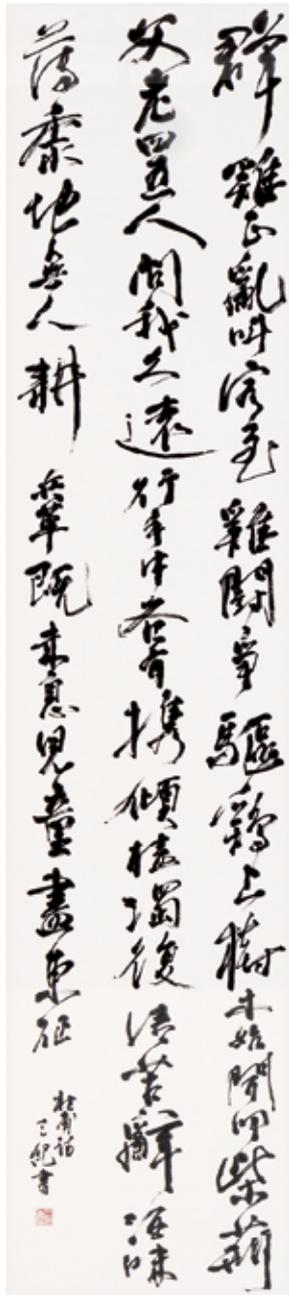


優秀賞

紫式部

眞鍋 淳子 富士市米之宮町

七枚の作品、それぞれに構図を変化させて素晴らしい作。太線が特に美しく、細線をも際立たせている。才能のある人なので、さらに次の段階へと開眼して、先達の作品を鑑賞し、仮名和歌の美を探求してほしい。

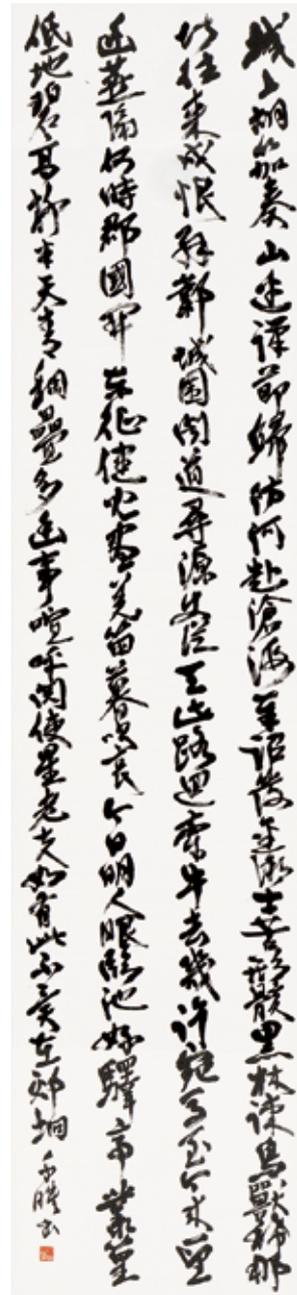


奨励賞

杜甫詩

赤池 三紀 富士市大淵

作品の余白が生きた作です。書き出しのゆったりと大きな字が低面全体を支えるポイントになっています。この働きが他の大きな文字との視覚的効果と小さな字の配置が空間に変化をもたらしています。また細い線もしなやかでリズムカルなアクセントになっています。



奨励賞

杜少陵詩

内田 千映 富士市国久保

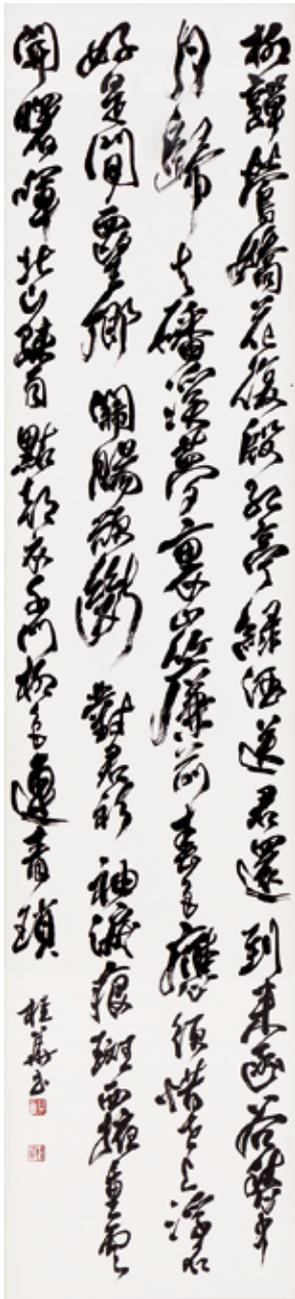
文字の極端な大小を排した作で行間の白が見事です。筆先にたっぷり墨を含ませた厚みのある線と、含んでいるが細めの線の組み合わせがこの作に起伏を生んでいます。長めの縦画が作る空間と横へ張り出した線が目線を楽しませ、動きを感じる作にしています。

奨励賞

岑参詩

鈴木 桂華 富士市中里

横線の動きの変化が見事な作です。その多様な横線を組み合わせた大きく書かれた字が各行に流れの変化をもたらし作品全体に立体感を生みました。一本調子に陥りやすい運筆に緩急と太細の変化をつけ大きな流れと奥行きを感じる作品に仕上げました。



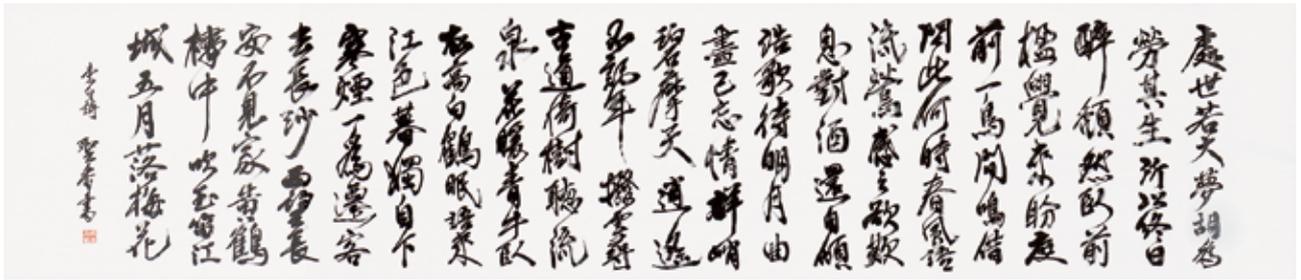
奨励賞

山のしづく

清 俊玲 富士市厚原

流れとリズムに秀れ、文字造型も良い。太線、墨の埋込と渴筆細線など、躍動的であり、それに伴う余白も美しい。「母」の文字位置は良いが、カスレ線再考。





奨励賞

李白詩

渡邊 聖香 富士市今泉

行間を整えた気持ちの良い横作品となりました。密にした行間の左右の文字の組み合わせの妙がこの横作品を爽やかに見せています。後半に向かう気持ちの高ぶりが作品に表れており静かな前半との対比が平板になりやすい多字数横作品を変化に富んだ動きのあるものとなりました。



奨励賞

夏の歌

渡邊 晃身 富士宮市山本

四行の割りふりが効果的で、余白が良い。カスレ線と割線で夏の歌をよく表現されているが、筆と墨の相性を再考し、伸びやかな線を加えたい。字句の内容を深みまで表現することを次の目標にしてほしい。

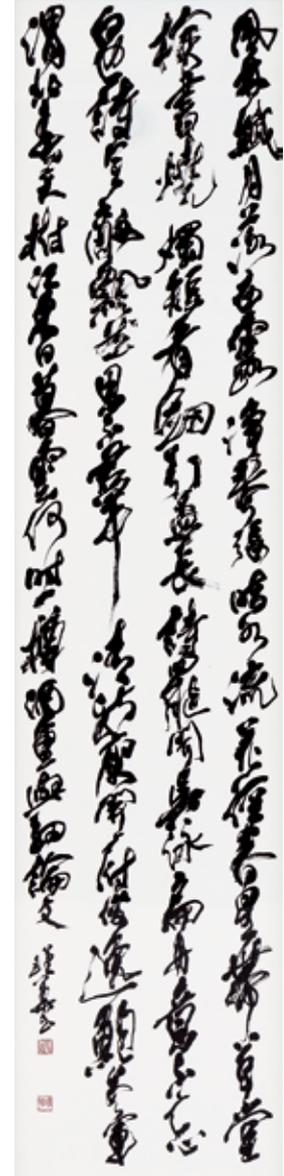
招待作家作品



万葉歌二首
石川 きよみ
富士市松岡



万葉歌
岩渕 わか子
富士市松岡



杜甫詩
大野 瑾華
富士市西柏原新田



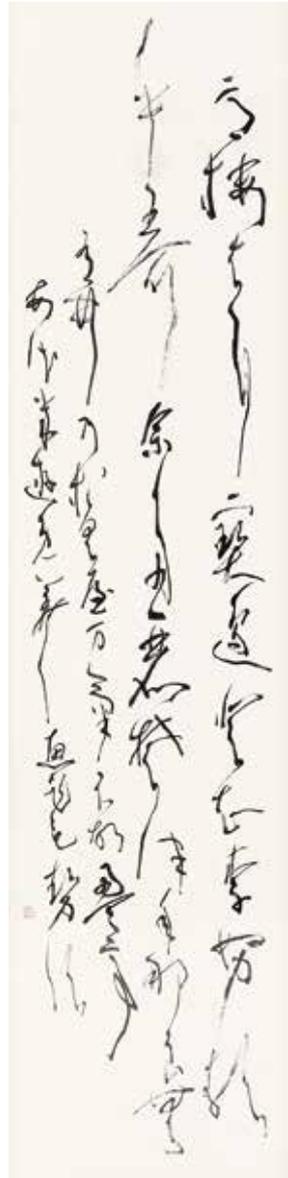
島崎藤村詩「暁の誕生」

大村 華谷
富士市厚原



清平調詞 其一

河内 紅蓮
富士市加島町

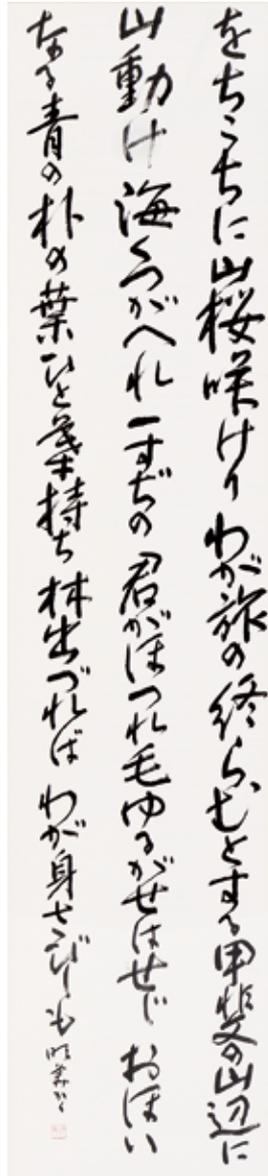


いろは歌

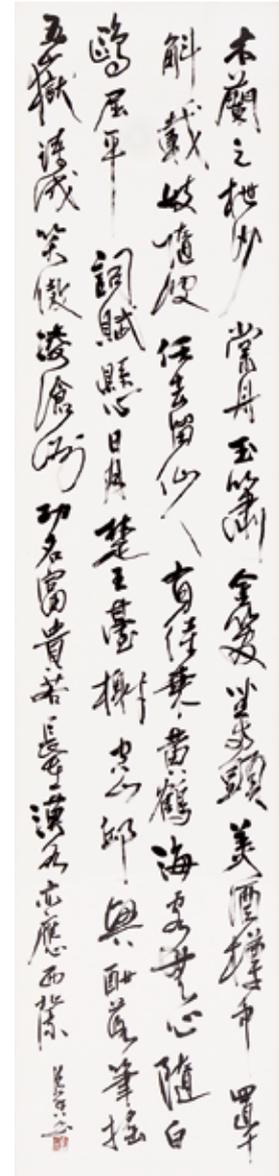
久野 流水
富士市宮島



自詠歌
久保田 花鵬
富士市松岡



牧水の歌
佐野 明美
富士市水戸島



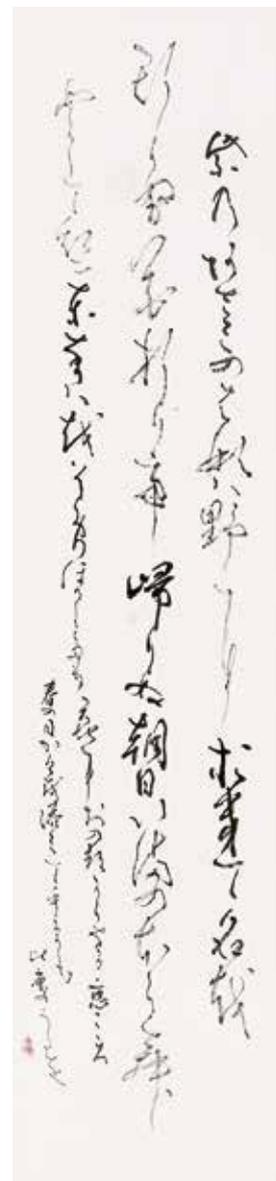
江上吟(李白)
佐野 清香
富士市中丸



寒山詩
佐野 雪州
富士市久沢



王章詩(讀書篁川偶詠)
鈴木 錦苑
富士市瓜島町



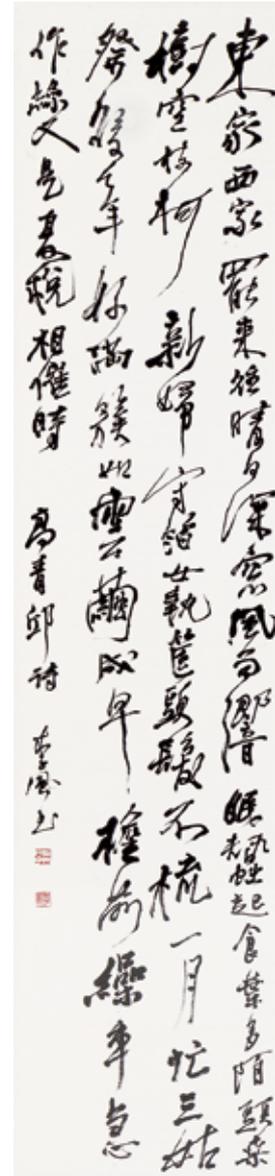
清水比庵の歌 3首
鈴木 春翠
富士市厚原



杜甫詩
鈴木 天城
富士市厚原



陳後主詩
鈴木 鳳苑
富士市石坂



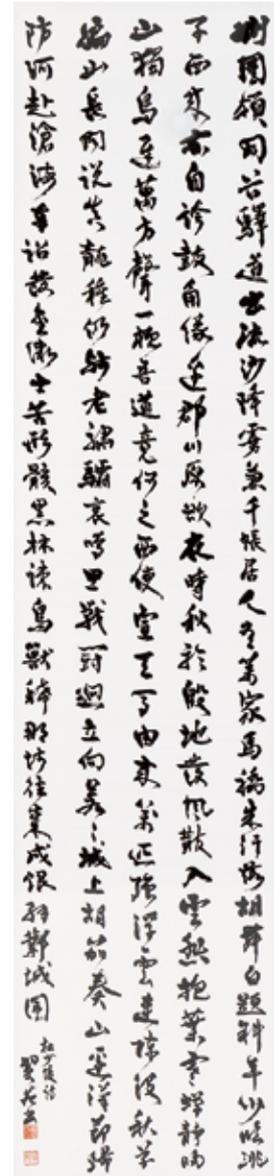
高青邱詩
鈴木 李風
富士市大淵



掌に…多賀静子句
時政 莊子
富士市富士見台



鄭審詩
林桐翠
富士市緑町



杜少陵詩
藤田 翠苑
富士市御幸町



杜審言詩

三ッ岡 瑾流
富士市西柏原新田



郭奎の詩

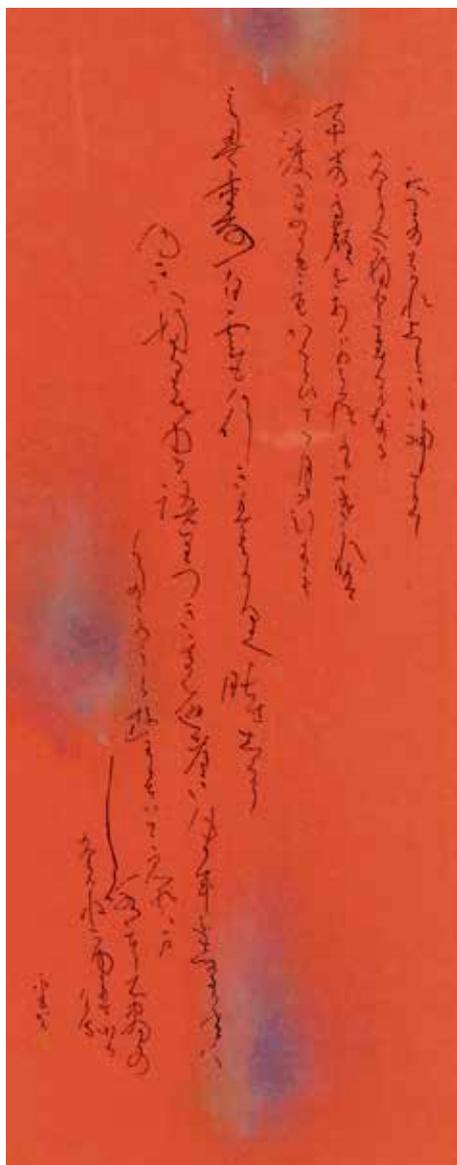
宮本 暉堂
富士市青島町



良寛のうた

室伏 華琉
富士市久沢

■ 入賞作品 ■



優秀賞

万葉集

植松 永香 富士市中野

書き出し上より静かに入り、五行目から動勢豊かに迫力を表出、観る人へ感動を呼び起こす書きぶりの作。強弱入り混じった抑揚ある作品。

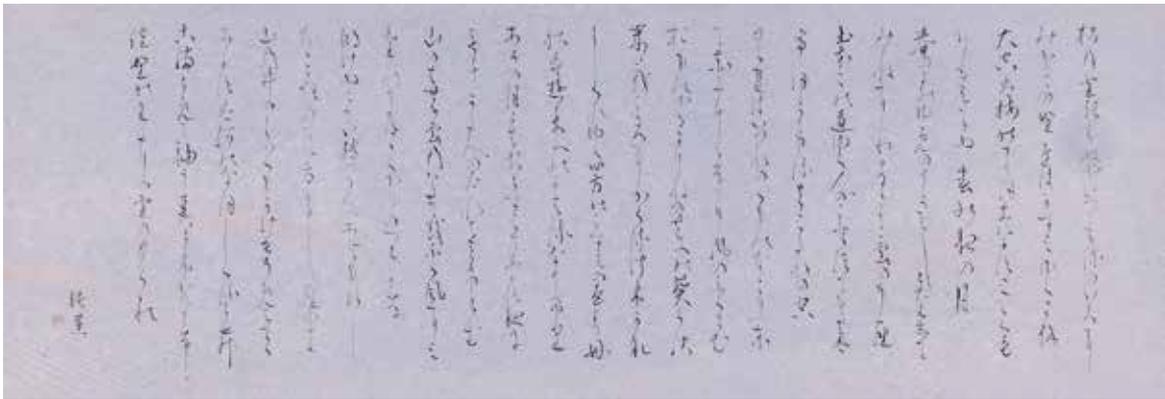


奨励賞

道標

岩崎 香苗 富士市厚原

「道標」の歌を書き、素直で好感のもてる筆致の作。雨、愛、風、海、人、笑顔、そして歴史の内容、作品の全体構成もおだやかで、作者の気持ちが伝わる良作。



奨励賞

四季の歌

高橋 純蓮 富士市境

細線で一貫したリズムが美しい作。作者の心がそのまま作品に映り込み、観る人の心も落ち着かせてくれる書きぶりが良い。終行より余白を取り、名と印があるか、名の下に印を置くと更に良いと思う。

招待作家作品

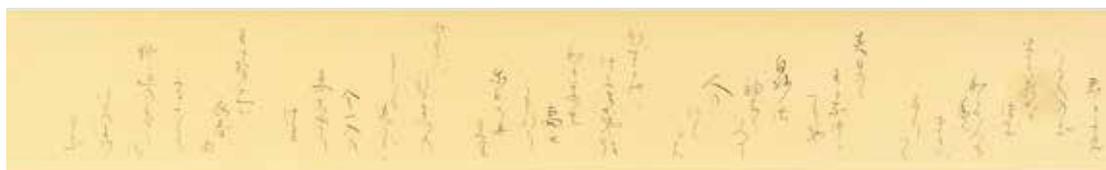
第1期

書道(硬筆)
招待作家作品



和歌

大川 栖心
富士市御幸町



古今和歌集

川原崎 翠雪
富士市今泉



高村光太郎の詩

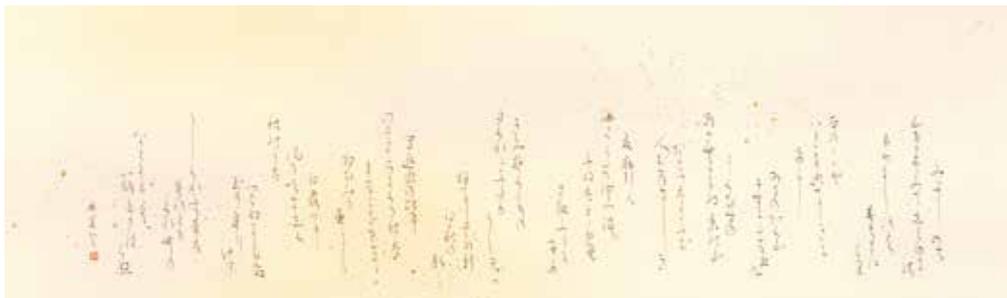
後藤 青雲
富士市原田



鄧傳密玉筋篆巖安言世務書四屏

清 俊玲

富士市厚原



和歌

土屋 睦蓮

富士市一色



万葉集よりおくららは

渡辺 栄雪

富士市久沢

審査員紹介



宇井 真紀子

写真家

総評

様々なシチュエーションで撮影された作品が並び、見応えがありました。撮影現場を想像するとこれは大変だな、と思うものもいくつかあり、撮影者の意欲が感じられて良かったと思います。

審査の基準は、「何に感動して何を伝えたいか」が明確かどうかにか重きを置きました。そして、それを伝えるための技術的選択がうまくいっているかどうかです。ほんの少しのところでは惜しいなと感じる作品もあり、今後に期待したいと思います。

■ 入賞作品 ■



第2期

写真
入賞
作品
真

大賞

躍動

中野 進 富士市中里

「躍動」というタイトルの通り、祭に参加している人々はもちろん、地域で大切に繋いできた祭そのものの力強さ、祭に対する人々の想いを感じます。火と水のコラボレーションを良い光を活かして的確なシャッターチャンスで捉えています。



優秀賞

倒木

金刺 勝久 富士市蓼原町

倒木の佇まいをドラマチックに描いています。水面を二分する映り込みのオレンジの光と空のブルーを背景に倒木がシルエットで浮かび上がる構図が秀逸です。良い時間帯を選んで撮っていると思います。



優秀賞

諦めの瞬間

立石 比呂志 富士市国久保

獲物を捕らえた決定的瞬間というだけでなく、飛び散る水飛沫や蛙の水掻きが透過光で美しい。しかし、その美しさとは真逆に捕らわれた側から見れば「諦めの瞬間」。どちら側から見るのかで違ってきますね。

**優秀賞****泡沫夢幻**

安田 浩美 富士市蓼原

シャボン玉アートの幻想的な雰囲気をも大胆な構図で表現しています。何枚か合成しているのでしょうか。虹色に輝くシャボン玉が綺麗です。撮影の現場で感じた面白さを1枚の写真で表現することに成功していると思います。

奨励賞



野焼き

池田 登志江 富士市広見東本町

野焼きの迫力がストレートに伝わります。炎のオレンジと赤みを帯びた草、焼けこげた地面と背景の富士山の灰色、その割合がちょうど良い。しっかりと被写体を見て感じて切り取ることが出来ています。

奨励賞



競う

後藤 尚 富士市神谷

競い合う自転車2台の距離間が緊張感を増幅させます。ローアングルのフレーミングが素晴らしいです。背景の富士山の入れ方もバッチリなのは、撮る位置や角度を決めて良い瞬間を待ったのだと思います。狙い通りですね。

**奨励賞****せせらぎの音**

佐野 哲芳 富士市天間

川底の様子も見える清流の様が、反射のつくる造形と流れの筋と飛沫をうまく組み合わせて描かれています。水の流れ、動きが周囲の静寂の中に心地よい音を響かせているように感じました。

**奨励賞****颯爽と駆ける**

高橋 正雄 富士市中里

流鏝馬の勇壮で凛とした姿がよく表現されています。流し撮りの技術は、あっぱれです。背景も選んで狙っていると思います。何度も撮影しているのでしょうか。流れや状況をよく分かって撮っていると感じました。



奨励賞

轟く鼓動、天を舞う

仁藤 政孝 富士市富士見台

身体の深くまで響く太鼓の音と纏の擦れる音が聞こえてくるようです。シャッタースピードの選択が抜群に良いです。そして、二人とも躍動感がある瞬間を狙うことは、簡単なことではありません。技術、ピカイチです



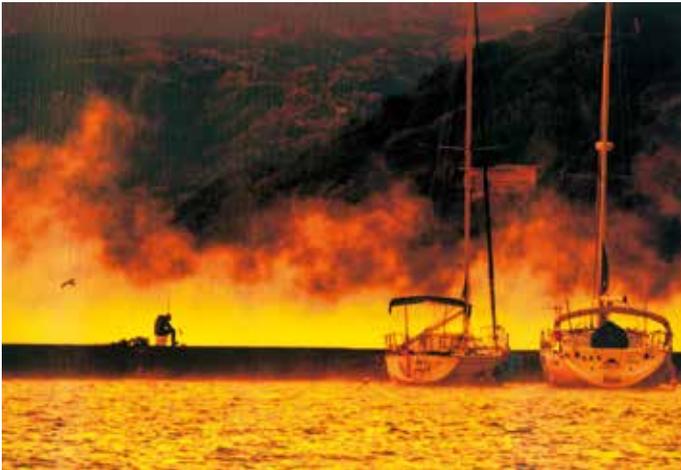
奨励賞

目覚めの春

山崎 克美 富士市今泉

まだ雪が残る富士山を背景に、花々が咲き始める春の訪れが感じられ、「目覚めの春」というタイトルがピッタリです。彩度を抑えた表現が、これから色とりどりの季節を迎えるほんの少し前を感じさせて良いです。

■ 招待作家作品 ■



厳寒の朝

原田 光郎
裾野市千福が丘



愛犬の記念写真

平井 省吾
富士市厚原



枝垂れ桜

渡邊 信孝
富士市伝法

第2期

写
招待作家作品
真

審査員紹介



齋藤 敏寿

作陶家
筑波大学 芸術系准教授

総評

会場に入り作品群を観させていただいた第一印象は、染織の作品群の好印象と工芸総合、陶芸、彫刻の作品群の寂しさでした。工芸的な作品を制作するには、選んだ材の特色を理解し、その材を使うからこそ成りたつかたちや色、文様等が、制作過程と作者の創造性と一体となり作品として輝きを放つのだと思います。大賞の作品は会場の中でも輝いていましたし、入選や賞に選定された作品は課題がありますが、今後のチャレンジ精神と継続して制作し切磋琢磨してほしいとエールを込めて、総評といたします。

総評

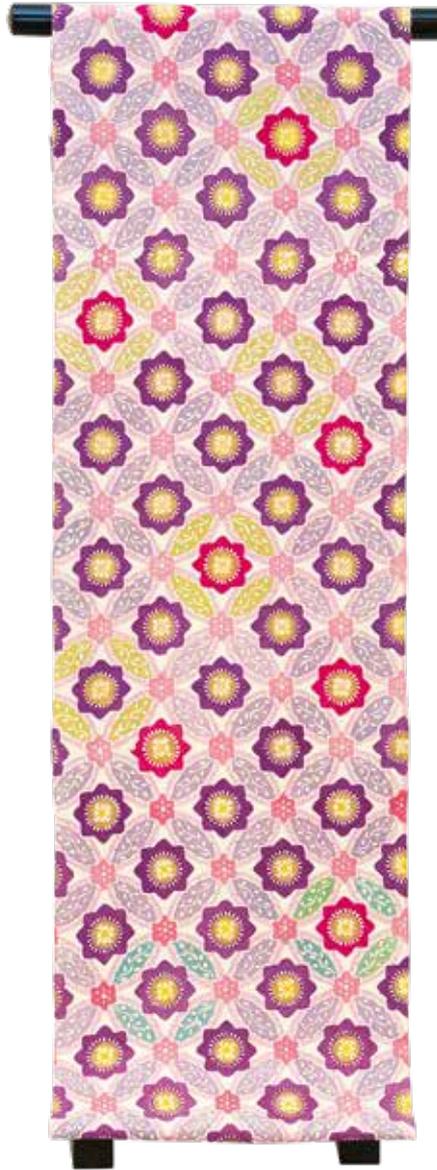
展示室という広い空間に負けない、力強くも繊細な型染め作品を拝見しました。作品づくりは自分自身との対話を繰り返しながら形にしていく行為だと思います。その真摯な姿勢から、改めて手仕事の素晴らしさを感じました。今回の展示が、皆さんの次の制作への一歩となることを願っています。来年どのような作品に出会えるか、今からとても楽しみにしています。



松永 武

染色ユニット
kata kata 主宰

■ 入賞作品 ■



大賞

時計草

吉村 恵理子 富士市富士岡

葉と蔓が一体となった様な独特な表現が印象的です。繰り返される文様の中に、色の配色により心地よいリズムが生まれています。作者独自の視点と感性により美しい文様が生まれ、とても見応えのある作品だと思いました。

第2期

工芸（染織）
入賞作品



優秀賞

グロリオサⅡ

黒田 桂子 富士市大淵

単色で表現している点に面白みを感じました。色数を抑えることで、モチーフそのものの造形や線の美しさが際立ちます。花の中心に同系色で少し濃い色を挿したバリエーションなども、作品に奥行きや動きが生まれる可能性があり、見てみたいと思いました。



奨励賞

私～喜怒哀楽～

福西 真由美 富士市中島

型染めならではの表現技法を上手く活かした作品です。登場人物の表情や色や線から感情を読み取ることができます。額縁のような構成も画面を引き締めており、落ち着いた色味と相まって、バランス良くまとまっています。

第2期

工芸
入賞
作品
(染織)

奨励賞

空にハンノキ

森田 尚美 富士市三ツ沢

空を見上げた時のハンノキの姿がよく表現されています。実の差し色が効果的で、画面の見どころになっています。木を囲む水色のバランスが整えば、さらに完成度の高い作品になるのではないのでしょうか？



招待作家作品



Callery pear 咲く街で

石川 房枝
富士市中島



涼香に遊ぶ

稲葉 洋子
富士市厚原



クレマチス咲く

桂田 貴子
富士市厚原



のいばら

中根 由香里
富士市富士見台

第2期

工芸(染織)
招待作家作品

■ 入賞作品 ■



優秀賞

夢紋皿

鈴木 夏音 富士市依田橋町

直径45センチを超える大皿にイッチン技法で文様を描いた力作です。かたちのゆがみや、文様のバランスなどまだまだ修練が必要ですが、造り続けることと、チャレンジ精神を失わずにこれからもガンバレという気持で優秀賞として選ばせていただきました。

奨励賞

及ぶ

齊藤 園江 富士市横割

作陶ならではの肌合いと、象嵌技法を活用した作風が印象的な作品です。今後、土（粘土）から陶へ変容する際のかたち造りが形骸化しない様に、今後も作陶ならではのかたちを目指して、造り続けてほしいと思います。



■ 招待作家作品 ■



恐竜のたまご
赤池 範子
富士市広見東本町



変化
森田 夢作師
富士市国久保



萌黄釉大鉢
川崎 松風
富士市元町

■ 招待作家作品 ■



街

浅野 緑

富士市錦町

第2期

工芸（工芸総合）
招待作家作品

招待作家作品



月に漂う 十三夜

漆畑 勇司

富士市柳島



望郷

戸村 賢治

富士市長通

審査員紹介



星 美加

筑波大学 芸術系教員(助教)
一般社団法人二紀会 会員

総評

本年も富士市展洋画部門の審査員としてご招待いただき、光栄に存じます。今回は金丸悠児先生と協働し、両部門を横断して審査しました。画材の差を感じさせない自由な表現が多く、絵画の可能性を再認識しました。審査では、独創性・技術力・主題の深度の三点を基準に、公平かつ慎重に検討した結果、洋画5点・日本画3点の個性豊かな受賞作を選出できました。今後、ますますの市展の発展を祈念いたします。

総評

今年の富士市展におきましては、積み重ねた技術、目を惹く独自性、未来を感じさせる感性、この三つの評価軸を念頭に審査させていただきました。賞に選ばれたのは、いずれも作者からの強く確かなメッセージが伝わってくる作品ばかりになったと確信しています。

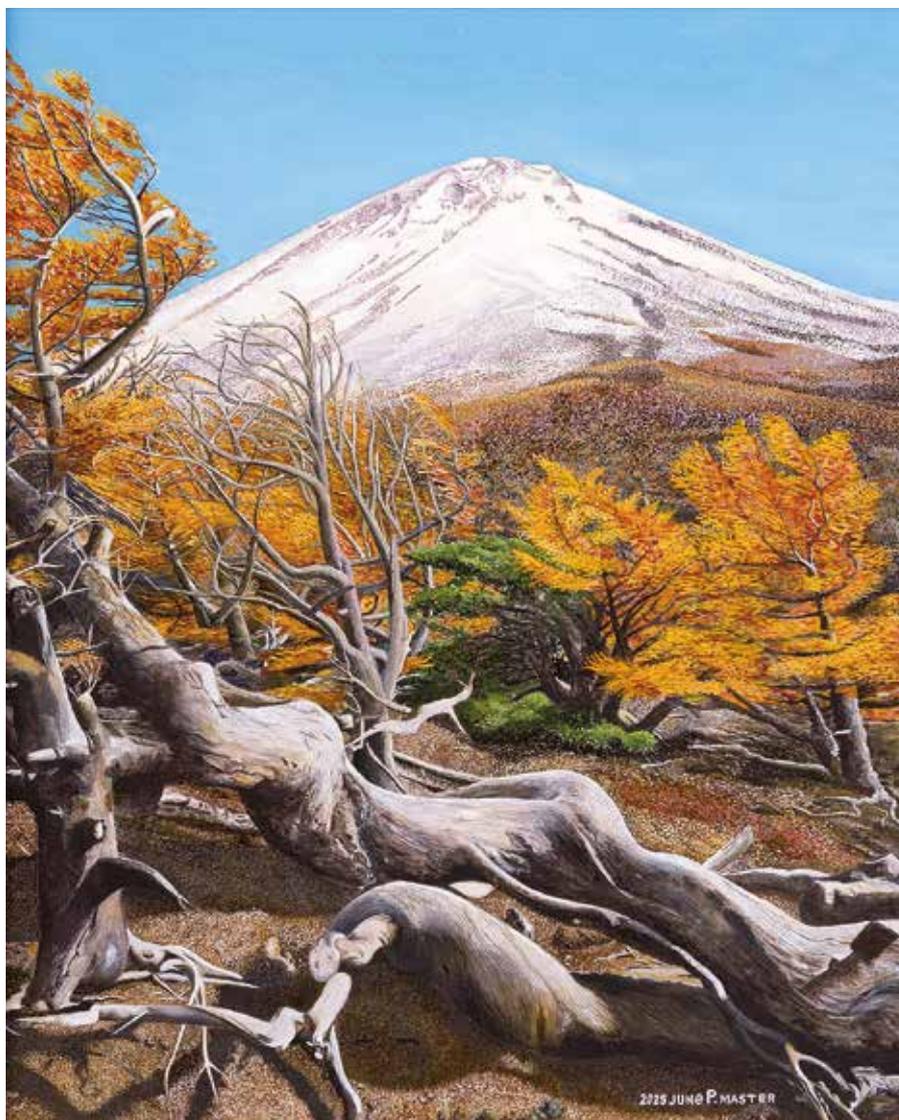
今回受賞された方も、惜しくも賞に至らなかった方も、ぜひ自らが目指す高みに向かって挑戦を続けていただきたいと思います。



金丸 悠児

画家
東京藝術大学 非常勤講師

■ 入賞作品 ■

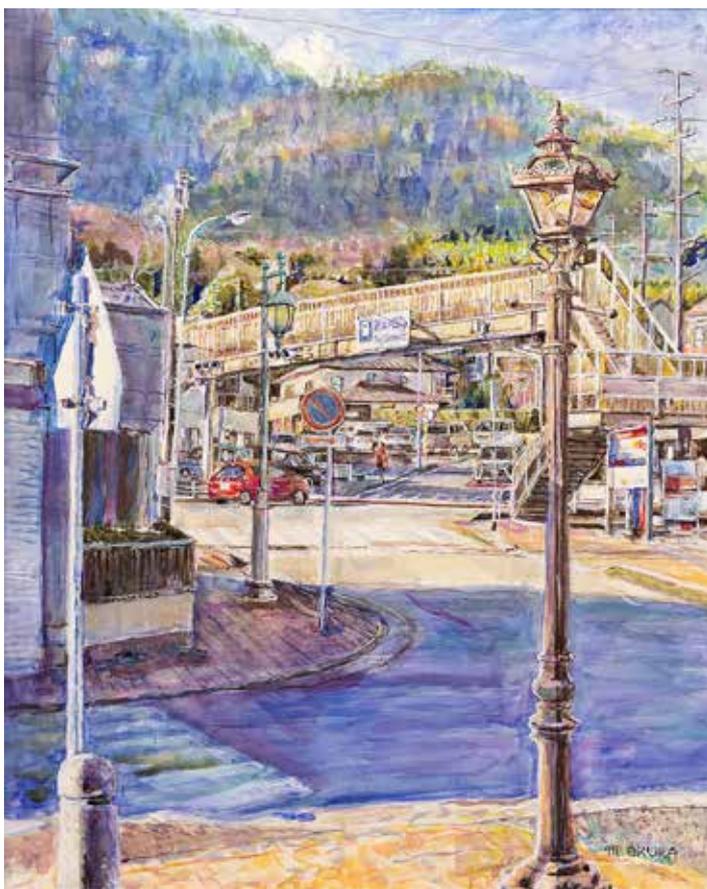


大賞

唐松富士

石川 邦彦 富士市松岡

初秋の澄み切った空の青、紅葉の橙、雪化粧の富士の白の色彩のコントラストが目を惹きました。風にねじれた唐松と迫力ある倒木を前景に配し、その奥にそびえる富士を際立たせた構図が観る者を引き込む大賞にふさわしい重厚な作品と感じました。



優秀賞

富士川ステーションにて

大倉 正次 富士市中野台

美しく瑞々しい風景画という印象をもちましたが、近寄ってみるとそれに留まらず、筆のタッチの緩急が心地よく巧みに使い分けられており、作品のクオリティを一段上に押し上げていると感じました。

優秀賞

沈む脅威

Kaossen 富士市森島

水中にいる亀が「沈む脅威」に口を開けてもがいている様子なのでしょうか。昨年度大賞を取ったこの作者は、技術を一段と上げて、エアブラシによる繊細な「ピンぼけ」効果で、亀の奥行きと光の表現を巧みに表現しています。



第3期

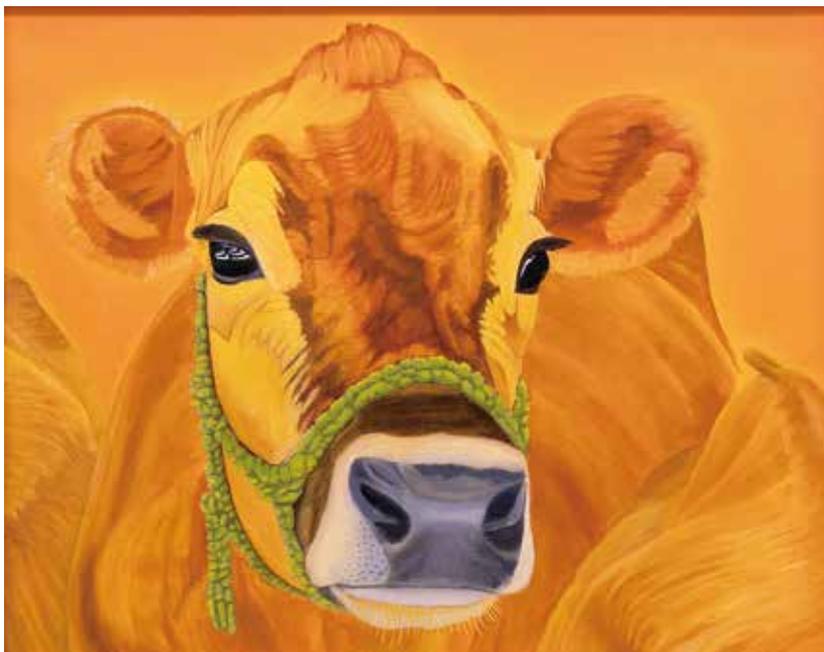
絵画(洋画)
入賞作品

奨励賞

ジャージー牛です

小野 金二郎 富士市横割

大胆な構図、要素を削ぎ落して必要最小限の手数で描かれている点、背景含めて同系色で画面作りされている点が興味深く、作者の潔さを感じとることができる作品です。



奨励賞

光を浴びて

二見 六男 富士市宮島

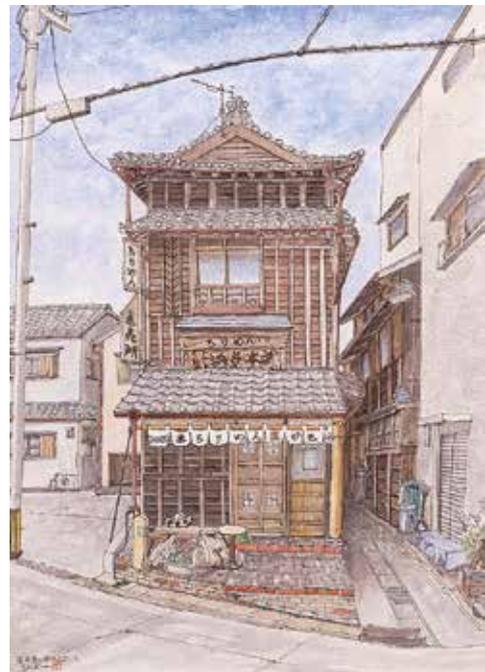
山裾から差す逆光に照らされ、白黒の世界に銀色に輝くエノコログサが揺れる幻想的な風景が印象的な作品です。群生の本一本まで描き込む精度とモノクロと光の対比が静謐でありながら劇性を感じさせます。

■ 招待作家作品 ■



ハイキングを終わって…

石島 章彦
富士市今泉



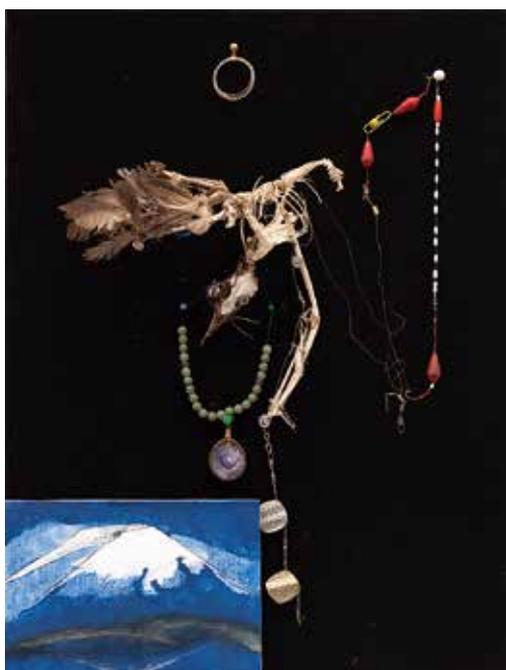
答志島・浜与本店

今岡 幸男
富士市中丸



漁港好日

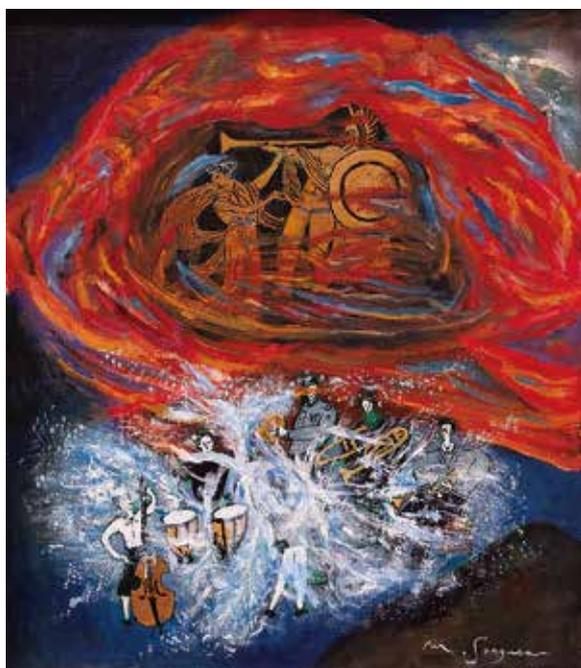
小林 一裕
富士市桑崎



何処へ
齊藤 和馬
富士市宮島



モンセラールの丘
齋藤 立己
富士市横割



JAZZ の響演 (今昔)
三枝 稔
富士市水戸島元町



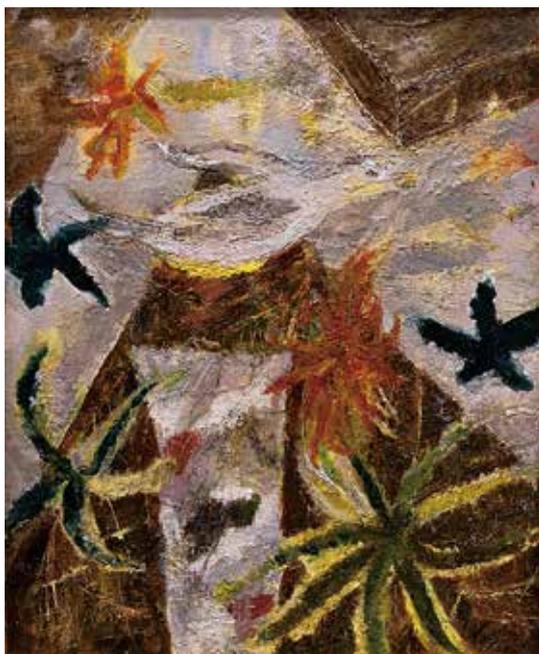
神話と迷宮
立田 衛由
富士市宮島



ピレネーの村
鈴木 喬子
富士市元町



静寂な高原の朝
田邊 和正
富士市伝法



金色の刻
丹野 真由美
富士市宮下



REBORM
古郡 敦
富士市伝法



帽子を被る女性

村上 雅洋

富士市久沢

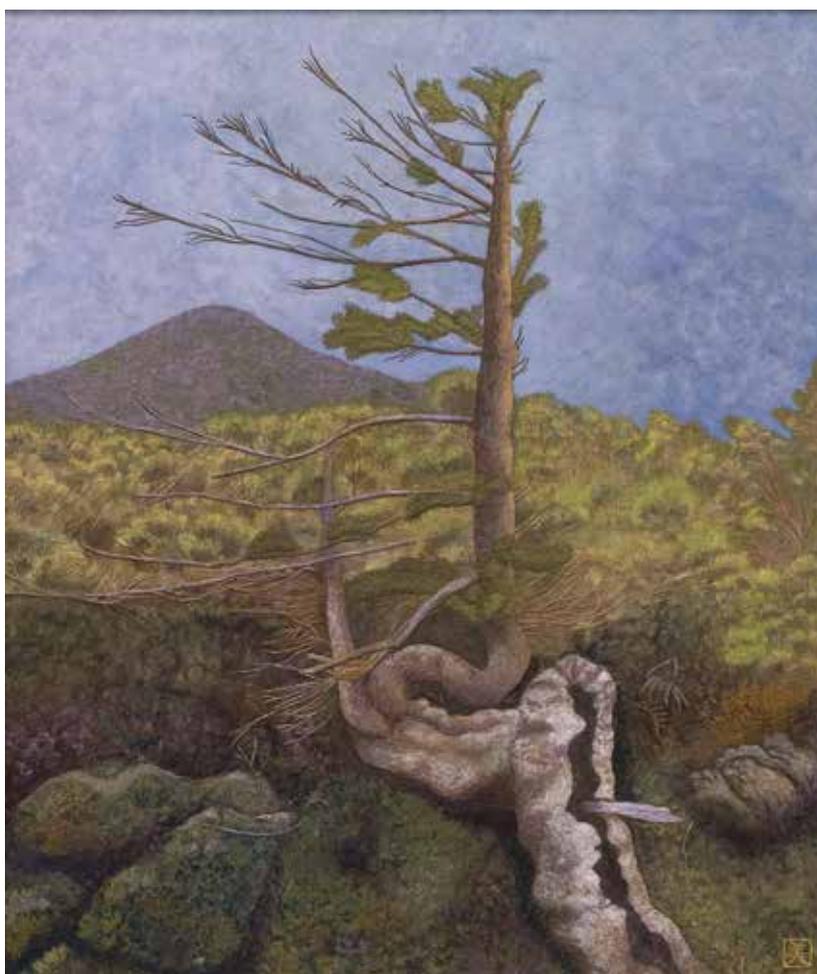


松本市内の建物

山口 喜玉

富士市石坂

■ 入賞作品 ■



優秀賞

風通る空

勝又 美幸 富士市中野

狭いトーンの幅の中で描くことで、画面には静謐な世界が広がっており、まるで心象風景を見ているような感覚を覚えました。主役である樹木への作者の眼差しがとてもよく伝わってくる作品だと思いました。

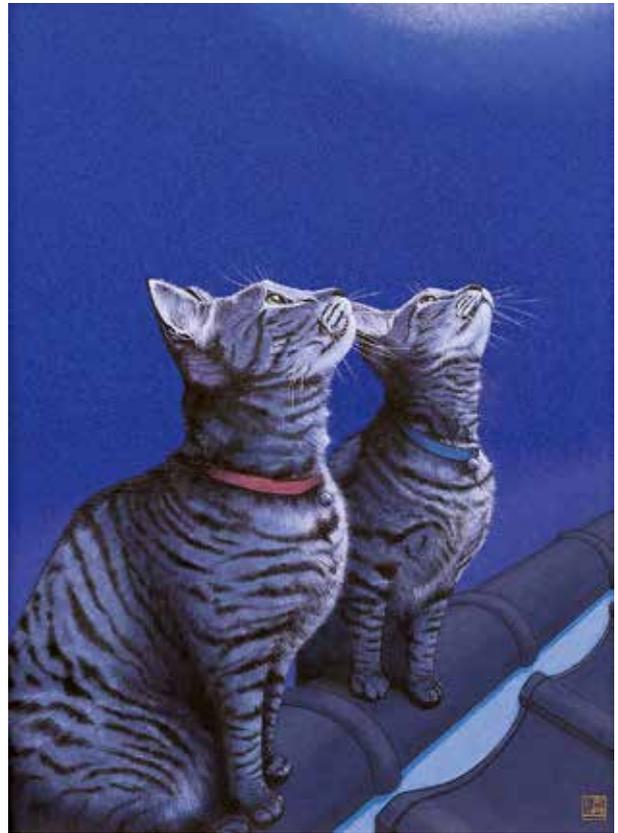


奨励賞

きらきら

鈴木 亜湖 富士市西柏原新田

描かれた少女の姿勢や表情から作者の意図が伝わる作品に仕上がっていると感じました。色彩の対比的な見せ方も、公募展という場において効果的です。これからも描き続け、更に技術を高めていただきたいと思います。



奨励賞

月が綺麗ですね

前嶋 慎一 富士市天間

2匹の猫の視線の先にある月の存在をほのめかず構図が印象的です。月夜に照らされた2匹の猫の鏡に映ったかのような対照的なポーズや、首輪の青と赤の色など、計算された秀逸な構図とテーマを感じました。

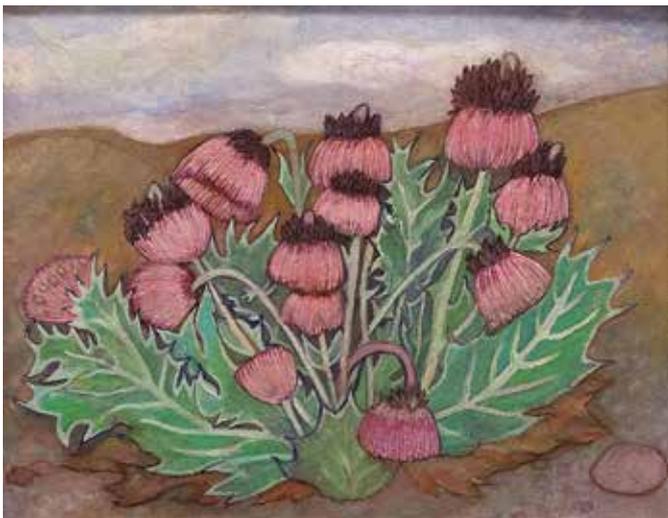
■ 招待作家作品 ■



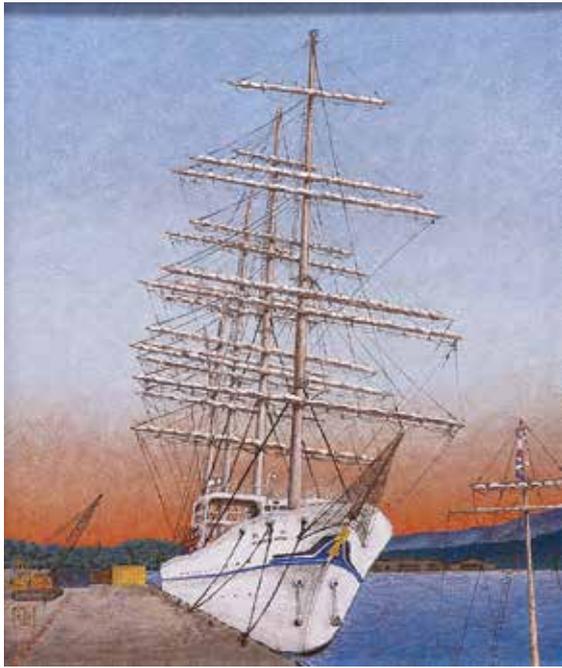
ティラノサウルス
浅野 緑
富士市錦町



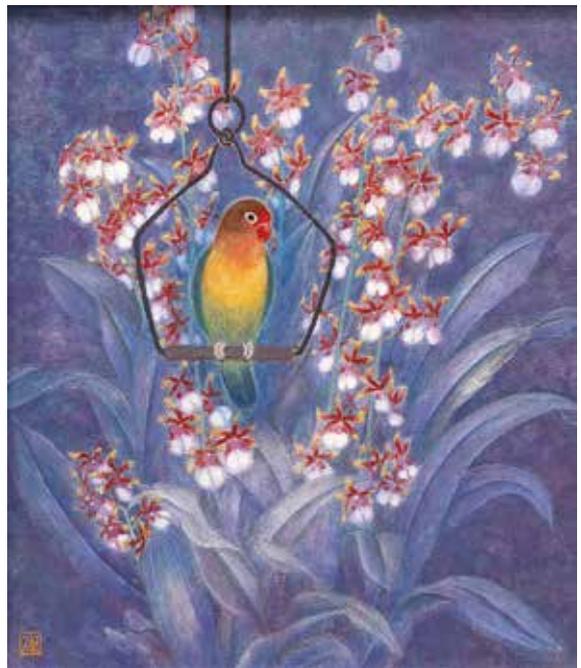
クリスマスローズ
大屋 初江
富士市中野



御殿庭のフジアザミ
甲田 幸子
富士市柚木



太平洋の白鳥
小林 重夫
富士市岩本



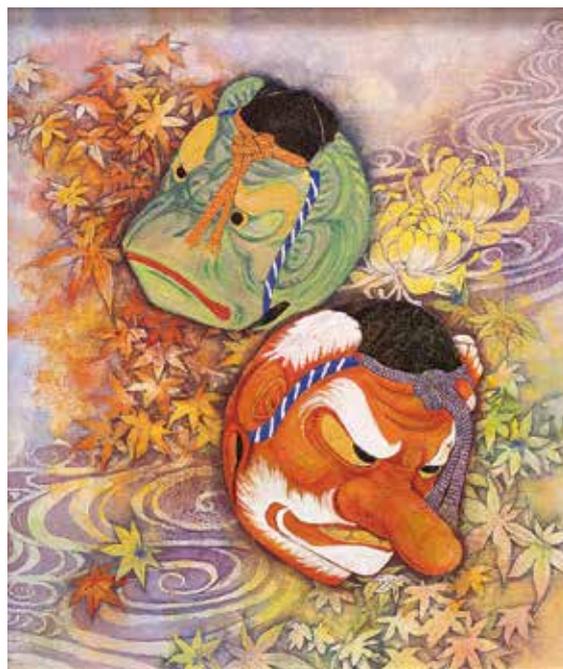
競演
小林 スミ代
富士市中野



春の詩
設楽 あさ子
富士市石坂



共生
高野 公子
富士市瓜島町



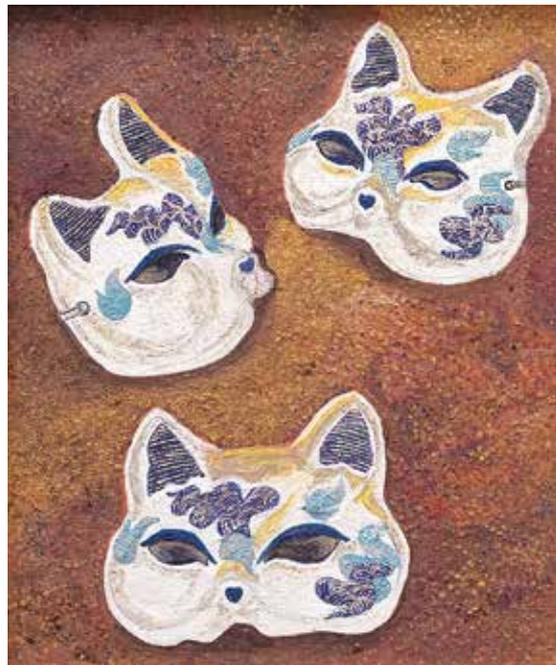
鞍馬の里
田中 せつ子
富士市宮島



早春の頃
時田 喜代江
富士市宮島



しだれ桜
堀池 潔
富士市中之郷



キツネメン
渡辺 勝子
富士市蓼原

富士市展では令和6年度に、パソコンやタブレット・スマホなどでアート作品を制作している方を対象として「デジタルアートの部」を新設しました。2回目となる今回は、86点の応募がありました。



星 美加

総評

昨年の倍以上の出品数と若い出品者も多く、今後ますます活気が出てくる部門と考えます。とりわけ若い作家の大胆な試みに将来性を感じました。斬新な感性に魅了される一方、流行スタイルに依拠した既視感のある作品も多く見られるように思いました。このような既視感のある作品は、引用と改変を楽しむ日本のマンガ・アニメ文化の影響が大きいように感じます。

画材や発表形態の壁がないデジタルだからこそ、独創性の高い作品のさらなる登場を期待します。

金丸 悠児

総評

今日、スマートフォンさえあれば誰でも気軽にデジタルアートが描ける時代になりました。今回の応募作品は、デジタルペイントをはじめ、フォトコラージュ、3DCG、ピクセルアートなど、バラエティに富んだ楽しい内容となっており、ジャンルそのものに対して大きな伸び代を感じることができました。新しいジャンルとして、いままで埋もれてきた才能の発掘につながることを期待しています。

書道

毛筆 入賞者 P3~8

大賞		
吉村 琴麗	李商隱詩	富士市比奈
優秀賞		
芝田 雪柳	栗木京子の歌	富士市青葉町
田中 瑞芳	三好達治の句	富士市松岡
眞鍋 淳子	紫式部	富士市米之宮町
奨励賞		
赤池 三紀	杜甫詩	富士市大淵
内田 千映	杜少陵詩	富士市国久保
鈴木 桂華	岑參詩	富士市中里
清 俊玲	山のしづく	富士市厚原
渡邊 聖香	李白詩	富士市今泉
渡邊 晃身	夏の歌	富士宮市山本

毛筆 入選者

赤堀 秀峰	杜甫詩	富士宮市西小泉町
秋山 士仙	やまぶきの	富士市一色
有永 湖風	李白詩	富士市久沢
飯野 京峰	夏山にこひしき人やいりにけむ 聲ふりたてて鳴くほととぎす	富士市横割
五十嵐 香葉	司空曙詩	富士市大淵
池末 暁華	西行のうた 五首	富士市中野台
石川 光苑	王漁洋詩	富士市本市場
伊藤 竹青	王漁洋詩	富士市伝法
岩瀬 瑞琴	五月の星は	富士市日乃出町
植野 敦子	遂	富士市中里
小澤 秀穂	閑さや岩にしみ入蟬の声	富士市今泉
華心	子蟹	富士市伝法
勝亦 蘭汀	王攄詩	富士市神戸
北川 美翠	篤詩	富士市厚原
小林 尚葉	和枝の句	富士市中島
齋藤 丹秋	天真爛漫	富士市久沢
齋藤 嶺風	金子みすず詩「灰」	富士宮市小泉
佐野 瑞祥	螢草	富士市宮下
佐野 竹明哥	竹筆書道	富士市岩本
佐野 美竹	竹筆書道	富士市岩本
鈴木 香蘭	酬郭給事 王維	富士市前田
鈴木 静琉	王漁洋詩	富士市境
鈴木 秀雲	在廣聞崔・馬二御史並登相臺	富士市伝法
清 玉華	岑參詩	富士市横割
高田 求華	陶淵明詩	富士市中里
田口 量三	張子權の詩	富士市原田
竹千	清泉石上流	富士市伝法
辻 美鳳	父・母に寄す	富士市入山瀬
鳥居 己至夫	万葉歌	富士市岩本
内藤 涼	杜甫詩	富士市依田橋町
橋本 翠揚	李賀詩	富士市松岡

平田 游希	石鼎句	富士市本市場
福井 禧仰	漢詩	富士市加島町
福井 紫雀	漢詩	富士市加島町
北條 心野	杜少陵詩	富士市依田原町
本多 玉蘭	杜甫詩	富士市中柏原新田
村上 艶星	杜甫詩	富士市高島町
望月 碧雲	顔延年詩	富士市平垣
門西 恵花	登繚繚峯	富士市下横割
渡辺 恵玉	任昉詩	富士市青島町
渡邊 晃岳	清平調詞 其三	富士市厚原
渡邊 祥華	正月十四日西山感興 藍仁詩	富士市久沢
渡邊 唐雪	金子兜太の句	富士市横割

硬筆 入賞者 P16~17

優秀賞		
植松 永香	万葉集	富士市中野
奨励賞		
岩崎 香苗	道標	富士市厚原
高橋 純蓮	四季の歌	富士市境

硬筆 入選者

石川 咲朱	高野切第三種	富士市伝法
和泉 螢嶺	春の野に	富士市松本
稲葉 広雪	徒然草の一節	富士市岩本
大塚 菜々子	春夏秋冬	富士市厚原
大野 美卯	百人一首	富士市厚原
影嶋 岳陽	古今和歌集 春の歌より	富士市石坂
金子 聖華	和歌六首	富士市厚原
小藪 邑香	北原白秋のうた	富士市浅間上町
鈴木 柚朱	石山切貫之集下	富士市津田
土屋 永桜	源氏物語和歌集	富士市伝法
永島 怜朱	うすべにに	富士市一色
藤巻 玲更	山家集~夏~	富士市原田
北條 心野	春の歌	富士市依田原町
吉田 栖香	四季の葉書	富士市本町

写真・工芸・彫刻

写真 入賞者 P 21~26

大賞		
中野 進	躍動	富士市中里
優秀賞		
金刺 勝久	倒木	富士市蓼原町
立石 比呂志	諦めの瞬間	富士市国久保
安田 浩美	泡沫夢幻	富士市蓼原
奨励賞		
池田 登志江	野焼き	富士市広見東本町
後藤 尚	競う	富士市神谷
佐野 哲芳	せせらぎの音	富士市天間
高橋 正雄	颯爽と駆ける	富士市中里
仁藤 政孝	轟く鼓動、天を舞う	富士市富士見台
山崎 克美	目覚めの春	富士市今泉

写真 入選者

青葉 光正	アサザ	富士市松岡
赤池 正裕	慈愛	富士市広見東本町
赤堀 未夫	伝統のひょっとこ踊り	富士市久沢
飯島 剛	日本との邂逅	富士市天間
池田 智昭	初秋	富士市宮島
伊藤 清治	楽園の果実	富士市今泉
井上 沙登子	惜春の輝き	富士市中里
浦田 和代	母ごころ	富士市今泉
遠藤 精次	山岳秋景	富士市松岡
大竹 康江	燃える男達	富士市松岡
荻田 長蔵	クライマックス	富士市大淵
荻野 守	ノリノリ姉さん	富士市原田
小澤 治	毛細血管樹	富士市吉原
小澤 茂行	ターザンロープで、遊ぶ	富士市松本
加藤 年一	歓喜	富士市天間
加藤 供子	チャグチャグの子	富士市宮島
川口 盈明	匠	富士市宮島
久保田 貢	強く生きる(根性)	富士市鷺無ヶ淵
久保田 幸夫	凜として	富士市北松野
河面 宅実	梅の香りに誘われて	富士市柚木
小林 斐子	(大瀬祭) 祭り終って	富士市大淵
小林 光義	びわ湖疎水	富士市大淵
佐野 淑昭	人 自転車 車	富士市厚原
佐野 好孝	絆の鐘	富士市檜新田
杉山 幸次	超集中	富士市森島
鈴木 明子	三人芸	富士市水戸島
鈴木 政美	春爛漫を楽しむ	富士市石井
高橋 英二	紅白梅	富士市松岡
高橋 満雄	米軍貨物船	富士市三ツ沢
長津 勝恵	春待つ駅	富士市富士見台
長津 竹雄	静寂(しじま)の虚像	富士市富士見台

仁藤 博康	過熱する光のシャワー	富士市中里
丹羽 信男	紅葉は詩う	富士市厚原
塗田 孝	春を泳ぐ	富士市富士見台
野口 勝子	落ち葉	富士市西柏原新田
秦野 明弘	山王さんの桜	富士市中之郷
花崎 敏行	はにかむ大王「イエーイ」	富士市伝法
平井 敬子	祭の親子	富士市厚原
保科 登	秋の川	富士市松岡
保科 翠	ふるさとを想う	富士市松岡
松山 正勝	富士を仰ぎて、走る	富士市水戸島
村瀬 富男	豊作を祈りながら	富士市国久保
望月 富夫	木漏れ陽の氷宝石(霜柱草)	富士市宮島
望月 洋司	パンパスグラスの咲く丘	富士市岩本
山崎 光夫	八重桜	富士市森島
山本 妙子	保護猫兄妹	富士市中里
山本 安昌	母さんの見本見てなさい!	富士市緑町
横山 茂	凜として佇む	富士市石坂
横山 博	高原の朝	富士市石坂

染織 入賞者 P 29~31

大賞		
吉村 恵理子	時計草	富士市富士岡
優秀賞		
黒田 桂子	グロリオサII	富士市大淵
奨励賞		
福西 真由美	私~喜怒哀楽~	富士市中島
森田 尚美	空にハンノキ	富士市三ツ沢

染織 入選者

石川 三幸	4億年のDNA	富士市大淵
小林 文子	雨に歌えば	富士市蓼原
笹倉 記世子	光のゆくえ	富士市宮市神田川町
鈴木 孝代	梅花藻	富士市富士岡
土井 美紀	思い出の樹に心を寄せて	富士市高島町
橋戸 律子	花車	富士市石坂
平松 雅子	梅雨の彩り	富士市大淵
廣瀬 由佳	糸禽	富士市中島
望月 岩子	春一番	富士市厚原

陶芸 入賞者 P 33

優秀賞		
鈴木 夏音	夢紋皿	富士市依田橋町
奨励賞		
齊藤 園江	及ぶ	富士市横割

入賞者・入選者 一覧

(50音順)

陶芸 入選者

太田 友幸	若菜	富士市大淵
佐々木 光幸	壺	富士市荒田島町
佐野 治子	条彩幾可文花入	富士市今泉
陶吉	双翼器	富士市今泉
中村 千歳	雷神、風神	富士市大野新田
望月 教子	春よ、来い	富士市松岡

工芸総合 入選者

蒼二才の Artisan	冬枯れのアトリエ	富士市石坂
大竹 たか江	芸術は爆発か?	富士市川成島
立田 衛由	ASOBI	富士市宮島
田中 公美子	花火	富士市南松野
深澤 章吾	双硯	富士市北松野
山田 直慶	静物 - Y -	富士市富士見台

彫刻 入選者

加賀美 光春	池の鯉	富士市厚原
木内 英文	地球最後の男	富士市広見本町
鈴木 真人	三体地藏	富士市伝法

絵画

洋画 入賞者

P 38~40

大賞

石川 邦彦	唐松富士	富士市松岡
-------	------	-------

優秀賞

大倉 正次	富士川ステーションにて	富士市中野台
Kaossen	沈む脅威	富士市森島

奨励賞

小野 金二郎	ジャージー牛です	富士市横割
二見 六男	光を浴びて	富士市宮島

洋画 入選者

石川 清治	御神木	富士市中丸
伊藤 陽	安曇野	富士市横割
伊東 邦子	夏の公園で	富士市宮下
伊藤 由美	青空に花盛り	富士市森下
植松 謙二	みずがき山自然公園	富士市厚原
宇治野 駿一	望郷	富士市今泉
内海 陽一	来訪者	富士市伝法
小野 行雄	富岳湖景	富士市原田
折井 和代	さくら	富士市松岡
片寄 啓	街角の眺め	富士市石坂
加納 徳子	木漏れ日	富士市増川
杉山 和雄	富士・風薫る	富士市石坂
鈴木 美世子	ひととき	富士市中野
瀬良 満	工場の中を走る電車	富士市石坂
Petit Piano	虹の光	富士市松岡町

本田 孝平	育む美	富士市荒田島町
松田 ゆかり	海猫のコール・ド・バレエ	富士市南松野
水谷 美幸	夏の海	富士市大中里
望月 暁白	鉢植えのカサブランカ	富士市水戸島
望月 保宏	生命力	富士市広見本町
望月 好男	雨あがる。庁舎前歩道橋	富士市南松野
山田 直慶	藍静か	富士市富士見台
吉野 明日香	来し方行く末	富士市天間
渡辺 立志	石鏡山	富士市川尻

日本画 入賞者

P 46~47

優秀賞

勝又 美幸	風通る空	富士市中野
-------	------	-------

奨励賞

鈴木 亜湖	きらきら	富士市西柏原新田
前嶋 慎一	月が綺麗ですね	富士市天間

日本画 入選者

飯田 幸江	春の庭	富士市水戸島
市川 知恵子	婦人像	富士市宮島
宇治野 駿一	望郷	富士市今泉
遠藤 幸子	きみがよらん	富士市伝法
太田 素雅	笑門来福 (新宿末広亭)	富士市錦町
木村 和代	向日葵	富士市永田町
鈴木 紀久子	風をさがしに	富士市大淵
福井 和枝	うつろい	富士市青島
山下 佳廉	あずき!	富士市森下

富士市展作品応募状況

部門	内訳	回 (年度)																												
		40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59									
書道	毛筆	88	91	91	96	81	87	95	85	76	79	74	76	68	64	64	63	63	67	66	53									
	硬筆	52	52	60	58	57	57	58	55	55	59	57	52	48	43	24	33	30	23	17	17									
	計	140	143	151	154	138	144	153	140	131	138	131	128	116	107	88	96	93	90	83	70									
工芸	陶芸	32	38	39	44	49	49	30	43	33	23	22	15	14	12	9	9	6	5	8	8									
	染織	30	26	37	27	25	26	19	20	17	26	28	25	22	23	10	3	8	13	11	13									
	工芸総合	2	7	4	18	15	14	15	12	17	12	13	9	11	10	4	6	5	4	7	6									
彫刻	計	64	71	80	89	89	89	64	75	67	61	63	49	47	45	23	18	19	22	26	27									
	彫刻	11	11	9	10	4	4	3	4	3	4	3	3	4	4	5	5	3	6	4	3									
写真	写真	175	165	157	149	157	140	133	136	130	115	120	118	99	101	83	84	81	70	70	59									
	洋画	116	118	105	107	97	92	86	82	76	67	73	53	53	47	33	38	41	33	35	29									
絵画	日本画	41	37	33	42	40	36	32	34	32	34	30	31	26	27	17	20	20	13	14	12									
	計	157	155	138	149	137	128	118	116	108	101	103	84	79	74	50	58	61	46	49	41									
総計	デジタルアート																													
	計	547	545	535	551	525	505	471	471	439	419	420	382	345	331	249	261	257	234	271	286									



富士山とともに 輝く未来を拓くまち
SDGs 未来都市 富士市

第59回 富士市展図録

令和7年9月16日発行

発行 富士市

印刷 株式会社 文光堂

富士市行政資料登録番号 R7-22

印刷用の紙にリサイクルできます。